

都小道 研究部 授業研究取材記録

日 時 令和6年10月17日(木) 13:55～
会 場 目黒区立東山小学校
授 業 者 目黒区立東山小学校 池本 純太郎 主任教諭
主 題 名 「広い心で」 B 相互理解、寛容
教 材 名 「銀のしょく台」(出典:『新しい道徳6』 東京書籍)
講 師 元東京都小学校道徳教育研究会会長 朝倉 諭美子 先生



- ・導入では、主題である「広い心」について予習してきたことを共有したり、「許すこと」に関するアンケートと比較し思いや行動のずれを感じさせたりして、問題意識をもたせていました。
- ・教材と触れ合った際に、「自分だったら同じようにはできない」「許せるなんてすごい」などのつぶやきから、「登場人物の行動に納得できるか」という児童の思考に合わせた問いかけをしていました。
- ・展開では、登場人物が許すと決めた過程やその葛藤を想像させ、「登場人物にも許せないという気持ちはなかったのか」「みんなと同じように納得できない気持ちを登場人物ももっていたのではないか」と問い返し、許すことを決めた登場人物の思いの深さや相手を許すことのよさや難しさにせまっていました。
- ・終末では、本時の学習で大切なことを自分の経験を含めて振り返っていました。
- ・協議会では、主題の「広い心」について、個人でのまとめのみで全体での共有や方向付けが必要だったのではないかという話がありました。